

アップデートする「アクションプラン」を創る (R6)

( 6年担任 木村 孝真 )

校内研修・マsproとリンクさせ、「算数の授業改善」に特化して進めていく。

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
PDCA サイクルの計画 全学年共通の計画	R5 校内研究の計画 算数 決定!!	R6 半年度の公開に 向け、みんながGO! 4月・5月に行ってきたこと ① 算数把握 「日常の授業」「NPT」 ② 校内研究 「めざす姿」「めざす授業像」 共通理解 * NPTの分析			授業研① (小研) ↓ ふり返り 分析結果と課題① * 全国学習同の分析		コリコリつづける ・日々の授業改善 ・見方・考え方の共有 ・授業的工夫 事前研		授業研② (大研) ↓ ふり返り 成果と課題② * マspro課題実施		半年度に向けた 校内研究のふり返り ① 変容したこと ことば・テンプレート ② ...取組と見守り ③ めざす姿の姿達成度 ④ 半年度の授業の姿 * 到達度テストの実施→分析→補充			R7 共通理解 イメージとして R7へ * NPTへ
PDCA サイクルを機能させるために、自分ができそうなことは・・・ ① どこを ② どのように 具体的な手立てを!	5月時点で、 自学報について分析を 分析したことを 言葉・数字で表す → ことば・中位以下 (7月中)	学級の強みは! 式を見て、言葉で説明をする力と問題文を読み、状況を理解した上で、正確に立式する力がついている。	学級の課題は・・・ 問題文で扱われている考え方を応用して、一部の数字が変わった際に、どんな変化が起こるのか説明できない児童が多い。	課題を解決するための授業改善 授業で取り組む課題を解き終わった際に、一部数字を変えるとどうなるのか考えさせる機会を設ける。(同じような考えが使えるのか、変化があるとすれば、どこが変わるのかを整理させる。)	見方・考え方 見方 単体化 一般化 簡潔・明確 類推 帰納 演繹 統合 発展 日常生活	子ども向けの表現 ～に注目する(2,3,4年)～に注目する(5,6年) かんたんな場合で考える いつでもいえるか考える わかりやすく表す 同じように考える さまりを見つける わかっていることをもとに考える 同じところを見つけてまとめる 広げて考える 生活にいかす								
		課題解決のため授業改善 (授業研で提案したいこと・日常の取り組みなど)												
		<ul style="list-style-type: none"> <li>問題文を正確に読み取るため、問題文に線を引く、重要なところを書き抜くことを通年で実施した。⇒短時間で、題意を理解できるようになった。</li> <li>算数の問題を解く際には、算数の見方・考え方のなかでどれが使えるか考え、言語化させる機会を設けた。</li> <li>⇒見通しをもって、取り組めることも多いが、逆に思考を狭めてしまうこともあり、問題をよく選んで実施することが大切だと感じた。</li> <li>授業で使った見方・考え方でどれが使えたのか、使うとどんなところがよかったのかという視点で振り返りを行った。</li> <li>⇒自分の思考を整理して、学びを言語化することができた児童も増えたが、一部の見方・考えただけが書かれ、幅が狭く感じた。</li> </ul>												
取り組みの振り返り・児童生徒の姿の見取り (8月)	取り組みの振り返り・児童生徒の姿の見取り (12月)	取り組みの振り返り・児童生徒の姿の見取り (年間反省)												
授業で教科書の類題に取り組み、復習で教科書の問題を解く機会を作り、数字を変えたときの変化を考えさせた。中位以下の児童は、問題を解くこと自体はできたが、どう変化したかまでは意識できなかった。上位の児童も式に当てはめて手順を説明はできたが、どうして変化するのか理由を説明することが難しかった。手順と理由を意識させて説明させる機会をこれから設けていきたい。	問題を解く際に、手順と理由を意識させて説明させる機会を設け、半月ごとに振り返った。多くの児童が、解き方の手順を説明することができ、なぜその方法で考えたのか理由を話せる児童も増えた。複数の資料を読み取り、条件に合わせて問題を解く問題も正答率が上がってきた。一方で、計算の際に、単位を直したり、約分が必要になったりする際に、誤答率が上がるので、習熟を図りたい。	問題文の要約を継続したことで、複雑な文章でも、正確に題意を理解できる児童が増えてきた。説明の際に、手順と理由を考えさせることを継続したことで、問題文が多少変わっても応用して解くことができるようになってきた。一方で、分数の計算や単位の変換、図形の公式など基本的な内容を取りこぼす児童が一定数おり、残りの期間で、重点的に復習をしていきたい。												